

4月 HAPPY BIRTHDAY

与那覇尚哉さん(39歳) アダナス



自分のやるべき仕事を自分のペースでしっかりとこなされています。利用者さんや職員さんから頼まれごとがあると快く引き受けてくれることもあり頼れる存在です。これからもいろんな物事に積極的に取り組みながら楽しくいきましょう。

生活支援員 與那城笑未

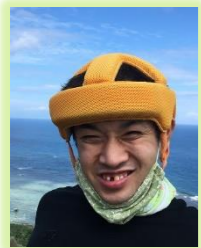
上里勝美さん(49歳) アダナス



菓子パンから包装が難しい食パンまでなんでもこなす勝美さん。オフの時間は散歩をしながら大好きな猫や風景の写真を撮るの趣味の時間。これからも仕事や自分の好きなことを楽しんでください。時に見せてくれる写真も楽しみにしていますね。

生活支援員 與那城笑未

長浜裕章さん(31歳) みやこ学園室内班



作業に集中して取り組む姿は、いつも生懸命で直向きさを感じます。また、穏やかな性格は周りの人を和ませ、楽しい気持ちにさせてくれます。これからも、裕章さんらしく過ごせるよう応援できたらと思います。これからも宜しくお願いします&お誕生日おめでとうございます！

職業指導員 新里秀美

恩河成永さん(61歳) アダナス



帰宅してから、散歩や買い物をしにいく事が大好きな成永さん。アダナスでは包装班でラベル貼りを行っています。還暦を迎えられましたが、まだまだこれまで以上に元氣いっぱい宜しくお願いします！

職業指導員 知念功樹

池城正光さん(40歳) みやこ学園出向班



みんなの人気者の正光さん！最近には僕にも自分から話しかけてくれますね。作業は何事にも丁寧でとても素晴らしいです。これからも学園生活を一緒に楽しんでいきましょう！お誕生日おめでとうございます。

職業指導員 石嶺 魁人

安田光成さん(46歳) 野菜ランドみやこ



出勤すると、「おはよ〜」とみんなに元氣よく挨拶し、みんなに元氣をくれる光成さん。作業もテキパキとこなすし、作業でもみんなのことを引っ張ってくれる、リーダー的な存在。いつもありがとう！これからも元氣で頼もしい光成さんでいてください。お誕生日おめでとうございます。

職業指導員 長浜 慶

おいしい昼食頂きます

昼食は、みやこ学園の厨房で作っています。調理員の皆さんも利用者さんとコミュニケーションをとりながら、より良い食事提供を目指しています。一人ひとりの健康状態に合わせて、食事量や硬さを調節し、皆さんが食事を楽しめるように取り組んでいます。「温かくておいしい」、「野菜が多くてうれしい」といった声も聞かれます。こんなに具沢山の昼食は、お家ではなかなかつくれませんよね〜！

3月28日(月)の昼食メニュー



〜厨房職員より〜

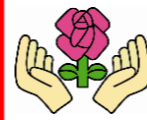
「おいしかったよ〜」の声が励みになっています♪これからも、皆さんに喜んでいただけるように頑張ります。コロナ禍でもある今、しっかり手洗い、うがいをし衛生管理の徹底・予防に努めていきたいです。



厨房の皆さん

蘭の寄贈

みやこ学園出向班の與那覇直樹さんの保護者より蘭の寄贈がありました。とてもきれいな大きな蘭の花で、ホールがパッと明るくなり皆さんとても喜んでおります！本当にありがとうございます。写真は、蘭の花と與那覇直樹さんです♪



令和 4年 4月

Mail : miya-gaku@cronos.ocn.ne.jp

学園だより 第247号



社会福祉法人 みやこ福祉会

みやこ学園・相談支援事業所みやこ
アダナス・レストラン太平山
野菜ランドみやこ・メロンランドみやこ
グループホームみやこ・グループホームとも
生活介護事業所みやこ
障害者就業・生活支援センターみやこ

園芸班が育てた花が、宮古島海開きの式典に！

みやこ学園園芸班 謝敷豊彦

3月19日(土)に「宮古島の海開き」が3年ぶりに有観客で、下地前浜ビーチで開催されました。みやこ学園、園芸班の皆さんが丹精込めて育てた、マリーゴールドとペゴニアの草花800本を納品しました。早朝の納品ということで、肌寒い中での運搬作業にはなりましたが、宮古島の大きなイベントに関わることが出来たことに感謝です。今後も、みんなで育てた草花で宮古島のイベントを華やかに出来るよう、力を合わせて頑張っていきたいと思ひます。



納品したマリーゴールドとペゴニア

室内班の育てる花々



海開き

納品の様子

写真提供：宮古島観光協会様より

4月 行事予定

4月8日(金) 工賃支給日

4月29日(金) 昭和の日



NEW 名刺プリンター

3月16日、みやこ学園に新しく名刺プリンターが届きました。コンパクトで、なかなかの働きものです。今後も名刺の印刷などに活躍してもらう予定です♪みやこ福祉会では名刺の注文作成を承っております。

名刺(片面・1色刷り)1箱100枚入り
1,000円〜、デザイン等により価格が異なりますので、お気軽にお問い合わせください。

〜お問い合わせ〜
TEL0980-73-7770
FAX 0980-74-2338



委託事業【障がい者レクリエーション活動】～令和3年度活動終えて～

生活介護事業所みやこ サービス管理責任者 西里恵子

令和3年6月から令和4年3月迄の委託事業障がい者レクリエーション活動を無事終えることができました。今期も新型コロナ感染拡大により活動自粛を余儀なくされながら参加希望者の皆さんの声に押され3密を避け最小限のリスクに努め事業所単位で行うなど自分達なりの方法で無事に事業を楽しむことができました。

その成果もあり**何と5月にマティダ劇場で日本舞踊の舞台発表の機会をいただきました!**

多くの関係者に支えられ、大きな成長が出来たことに感謝申し上げます。

5月開催の舞台実現の際は、是非足を運んでご声援を送って頂ければ、尚一層の自信に繋がる事かと思います。ご協力宜しくお願い致します。



★生活介護事業所みやこの最近の取り組みについて★

手作りひな壇ご紹介!生活介護3/3 桃の節句でひな壇を作製し楽しみました。ダンボール箱を利用してのひな壇作り思ったより雰囲気がかもし出され飾り付けする皆さんも自然と笑顔になり大満足の出来上がりとなりました。



今年度の生活介護の皆さんの慰労をこめて焼肉パーティーをしました!



～避難訓練～ いざという時の備えに

生活介護事業所みやこ サービス管理責任者 西里恵子

3月25日(金)14:30から避難訓練を行いました。消防訓練は人命の安全及び被害の軽減を図り、実際に火事が起きたときに無事に安全に消火活動が出来るよう体で覚えることが目的である等の事前説明をし、当日、事業所では焼肉会をしており、ホットプレートから出火という想定で通報・消火・避難誘導を連携して行い、「火事だ〜!」の声を合図に通報、初期消火、避難誘導と各自役割分担・指示に従い誘導灯に向かい全員が無事に避難し訓練が終了しました。



ワークライフバランス☆人生を楽しもう☆ ～ナカボツ在職者交流会・勉強会～

障害者就業・生活支援センターみやこ 砂川知沙

3月11日(金)、当センター(ナカボツ)事業の一環として、登録者を対象に3回目の勉強会を実施しました。講師にオフィスJキャリアの平良純子氏を招き、「ワークライフバランス☆人生を楽しもう☆」をテーマにお話をしてくださいました。**ワークライフバランスとは、仕事と仕事以外の日々の時間の割合です。働きすぎず、家族や友人との時間や趣味の時間をしっかりと割り当てることで、心身の健康を保ちます。**まずは緊張をほぐすためのカードを使ったワークでアイスブレイク!一人ひとりが自分の選んだカードの好きなところをグループ内で発表。愉快的コメント続出。笑いや感心もあり緊張はほぐれました。次にワークシート「職場のあなた再現シート」を活用し、社内での会話をイメージし、各自セリフを記入。グループ内意見交換でベストの答えを考えました。活発でこれまた大盛り上がり。その後は全体で共有し、講師からのアドバイスで、答えを深めました。最後に個人ワークで1日の生活リズム表に記入。各自で自分の1日の時間の使い方が、仕事と生活のバランスがどうかを確認し、自分でどう思うかを考える時間となりました。お互いに「どうなの?」と意見交換もあり、最初のアイスブレイク効果てき面でした。とても有意義な勉強会となりました。ありがとうございました。



『一人暮らし体験』してみませんか?

障害者就業・生活支援センターみやこ 豊見山拓也

宮古島市が単独事業として行っている事業で「宮古島市障がい者居住体験事業」という事業があります。事業内容は、**障害を持たれていて「一人暮らしをしたいが生活のイメージが持てないという方」**等が、**希望する日に1時間単位～最長1週間以内で一人暮らし体験できるものです。**先月、ナカボツみやこの登録者の方から「実家から出て一人暮らししてみたい」、「仕事も頑張りながら一人暮らしにチャレンジしてみたい」との相談があり、この事業を4日間の日程で体験しました。この事業を体験した方からの感想としては、「仕事から帰ってきて掃除、洗濯は出来た」、「自炊できると思っていただけ・・・仕事で疲れていたのでもコンビニで弁当買いました」、「一人暮らしするならこれぐらいの部屋の大きさだったら住みやすいかな」等、体験したことで出来たこと、難しかったことを知ることが出来たそうです。以前この事業を体験された方は、体験後、一人暮らしにスムーズに移行された方もいらっしゃいます。こういった宮古島市の事業を知り、体験することで生活面のステップアップに繋がると思います。**宮古島市障がい者居住体験事業の詳細内容や利用については、宮古島市障がい福祉課にお問い合わせください。**

相談支援事業所みやこより

相談支援事業所みやこ 石嶺咲希

相談支援専門員をしている石嶺です。いつも福祉サービス等利用計画作成の際にはご協力ありがとうございます。コロナ禍もあり、面談を組むことが難しいこともありますが、出来る限り「**会って話をする**」ことを大事にし、顔の見える関係を保ち相談しやすい環境を整えたいと考えております。面談の何気ないお話の中で、困り感の把握に繋がり、福祉サービスや社会資源を活用することで困り感の緩和に繋がることもあります。また、みやこ福祉会も20年の節目を迎え、利用者さんも高齢化も進み、様々な対応が必要なケースがあります。

『**障がいのある方たちが地域で安心した生活が送れるように**』と共通理解で支援に取り組んでおりますので、何か気になることや不安なことがあれば、お気軽にご相談くださいませ♪